

調査書

記入要領

<両面印刷>

その1(表)

R7長崎県立虹の原特別支援学校
高等部対馬分教室普通科

受検番号

※記入しない

志願者	ふりがな 氏名	にじはら ぶんた 虹原 分太	性別	男・女	生年月日	平成 22年 11月 22日生	
	現住所	(〒817-0016) ※番地等の表記は、略記ではなく正確に 対馬市厳原町東里120番地 虹野アパート201号					
	略歴	平成 8年 3月 対馬市立 対馬南 令和					学校 中学部(通常・重複) (卒業・卒業見込) 中学校(通・特・通級) (卒業・卒業見込)
	卒業後の状況	※過年度に卒業した志願者は、必ず記入すること。 ※卒業見込の場合は、斜線(＼)を引くこと。					
保護者	氏名	虹原 分一	続柄	父	住所	(〒 - - -) ※志願者と同じ場合は「志願者の欄に同じ」で可	
療育手帳の有無 <input checked="" type="radio"/> (B1) ・ 無 ・ 申請中			身体障害者手帳の有無 <input checked="" type="radio"/> (一種 2級) ・ 無			精神障害者保健福祉手帳の有無 有 (級) ・ <input checked="" type="radio"/> 無	
標準検査	検査名	3年以内に実施した遠城寺式、田中(鈴木)ビネー、WISC-IV等を記入			検査名		
	検査日	令和 7年 8月 27日			検査日	平成 年 月 日	
	検査機関	※検査を実施した機関名を記入			検査機関		
	検査結果	※下位項目まで記入してください。 検査の結果、所見など ※遠城寺式は各項目のDA及びDQ、田中(鈴木)ビネーはMA・IQ、WISCは全検査IQや各指標等を可能な限り記入すること。			検査結果	※下位項目まで記入してください。 ※該当する結果がない場合は、斜線	
健康診断の記録	診断日	令和 7年 5月 14日			身長	171 cm	体重 60 kg
	視力 (矯正)	右 C (B)			聴力	右 所見あり (1000Hz)	
		左 C (A)				左 異常なし	
	運動機能障害	※機能障害がある場合は、障害の部位、程度を分かりやすく記入する。 例:右手指に軽度のまひがある。ちょうど結びをすることは難しい。					
	その他の疾患	※知的の障害以外の障害、てんかん、その他皮膚や内臓疾患等の既往症がある場合は、障害名、疾患名、頻度、通院・服薬の有無等を記入する。					
運動制限及び 生活上の配慮事項	※制限の理由や内容、配慮事項等を具体的に記入する。 例:心弁膜狭窄症のため、全力疾走は禁止。ジョギングは可。						
出欠の記録と主な欠席の理由							
1年		2年			3年(12月末現在)		
欠席日数	2		欠席日数	5		欠席日数	0
理由	※欠席理由の主なものを記入する		理由	風邪、腹痛		理由	※12月31日現在で記入する

志願者氏名	虹原 分太		その2(裏) R7長崎県立虹の原特別支援学校 高等部対馬分教室普通科	受検番号	※記入しない
学習の記録	国語	※学習の記録は、志願者の状況、到達度等を具体的に記入すること。 ○文字や文章の読み書き、漢字力など	技術(職業) ・家庭	○実習への意欲、経験、取組 ○情報への興味関心など	
	社会	○社会事象や歴史等への興味関心 ○地名や県名等への興味関心 ○決まりやシステムの理解など	外国語	○外国語への興味関心、学習経験・理解 ○アルファベットの読み書きなど	
	数学	○数の概念、四則計算、図形の弁別 ○時刻や時間の概念、時計の読み取り ○金銭の弁別、処理など	総合的な学習の時間	○学習内容、取組の様子など	
	理科	○自然事象や植物、生物等への興味関心 ○各種実験等の経験、取組など	特別活動	○学校行事や委員会活動、係活動での取組	
	音楽	○歌唱や音楽鑑賞、器楽演奏への興味関心、取組など	自立活動	○発達の遅れに対しての取組、課題 ○発達の面で優れている点など	
	美術	○作品制作や鑑賞への意欲、取組 ○絵画・造形への興味関心など	部活動	○部活動での取組、興味関心など	
	保健体育	○保健や衛生に対する意識、興味関心 ○体育への取組、興味関心など			
行動及び性格の記録	基本的生活習慣	※行動及び性格の記録は『特に問題なし』等の表現ではなく、具体的に記入すること。 ○身辺処理(衣服着脱、整理整頓、食事、洗面、清潔、排せつ等)の習慣や状況など			
	コミュニケーション	○発音、言葉遣い、挨拶や報告、会話、内容理解、意思伝達方法などの状況など			
	集団行動・集団参加	○集団活動への参加経験や参加の様子、時間や決まり、約束事の理解や順守の状況 ○対人関係(対人面でのトラブルやいじめ等の経験の有無)など			
	情緒・生活リズム	○日常の感情・情緒の状況、情緒が起伏しやすい(不安な)場面や状況と対処方法 ○生活のリズム(睡眠や食事、昼・夜、一日のリズム等)の状況など			
	作業能力	○作業の興味関心、経験、集中力・持続力、得手・不得手な内容等の状況 ○指示の理解、安全に対する意識、意欲や自主性など			
	移動能力	○日常の移動手段、公共交通機関利用の有無・経験、行動範囲など			
	その他の	○上欄に記入できなかった事項 ○各種大会等への参加、賞罰 ○家庭での様子など			
総合所見 (知的障害の状況など)	※知的障害の状態(知覚・記憶・思考・言語等)、日常生活や社会生活上の困難さなど、志願者の状況を包括的に記入する。 ※通級による指導を受けた経験等があれば、対象の障害種、通級時間数等を記入する。				
本書の記載に相違ないことを証明いたします。					
令和8年2月3日					
記載責任者 職名 教諭 氏名 対州 太郎					
日付は学校が決裁した日					
対馬市立 対馬南中学校長 氏名 厳原 一郎					
印					